

## 2014～2015年度 委員会活動報告書

委員会	担当副委員長	活 動 報 告
クラブ運営常任委員会	親睦活動 長山正剛	<p>本年度は、毎年、家族の参加が減ってきているのを改善すべく工夫をこらしたのと、青少年奉仕や国際奉仕活動に資金を廻すため、昨年度より、さらに執行額を抑えて活動した。</p> <p>具体的には、行事案内を各家庭に送付したこと、高槻にゆかりがあり、文化活動を行っておられる方々をお招きし、イベントとして行事に加えた事があげられる。</p> <p>結果として、例年になく多数の参加を得ることができ、家族の方々同士の親睦も深めることができた。</p> <p><b>【毎月行事】</b> 誕生・結婚・入会記念の御祝 執行額：410,136円</p> <p><b>【行 事】</b></p> <p>1. 観 月 会 平成26年10月8日(水) 於：山水館 高槻名誉市民 故山崎旭萃氏の一番弟子奥村旭翠氏をお招きして、琵琶の演奏と名月を楽しんだ。 参加者 44名 執行額：149,160円</p> <p>2. クリスマス家族例会 平成26年12月23日(祝) 於：たかつき京都ホテル 井前姉妹、関西学院大学グリークラブ出身者の演奏を楽しんだ 参加者 89名 執行額：823,498円</p> <p>3. 観 桜 会 平成27年4月8日(水) 於：大阪帝国ホテル 辻ひろ子氏をお招きして、中之島の桜を川面から愛で、夕食会では朗読を楽しんだ。 参加者 49名 執行額：△71,000円</p> <p>5. 新入会員歓迎会 執行額：38,600円</p>
		<p>会報・広報 石田佳弘</p> <p>会報と行事については、スナップ写真を配信するなどして、内容を詳細に伝えた。 会報： 円</p>
クラブ組織常任委員会	<p>会員増強 波々伯部廣行</p> <p>選考・分類 山口 誠</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高槻ロータリー現在会員の50名の1割増員の55名になるように増強を図る。</li> <li>会員手帳の改正を行い、増強・選考に役立てる。 手帳作成費用 90,720円(税込)</li> <li>会員増強にあたり未充填職種の充填を図る。</li> <li>組織的に情報の共有を図り会員増強に役立てる。</li> </ul> <p>予算：100,000円</p>

委員会	担当副委員長	活 動 報 告
社会奉仕常任委員会 小阪大輔	社会教育 長井正樹	<p>① 幼児教育支援について 協賛会で行っていた、『いのちキラキラ食裁プロジェクト』を『いのちキラキラ食裁活動』として、社会奉仕委員会の活動として行うことを決定するとともに、私立幼稚園にも活動の場を広げるべく、高槻市私立幼稚園協力会へ活動の主旨を説明し、まず、高槻双葉幼稚園にて、活動をしていただくようになりました。</p> <p>② 認知症サポーター養成活動への支援について 今年度は、株式会社 小阪工務店 安全衛生協力会の安全大会の場にて、『認知症サポーター養成講座』を約90名を対象に開催します。</p> <p>③ 高槻市における犯罪の推移等に関する講演・研究・調査について 5月27日の例会時に外部卓話として、大阪府高槻警察署生活安全課馬場課長様に高槻市の生活安全環境について卓話をいただきます。</p> <p>④ 節電・リサイクル・代替エネルギーに関する研究・調査または講演について 特に何もできませんでした。</p>
	社会環境 田淵謙二	
国際奉仕常任委員会 井前憲司	国際交流 藤田貴子	<p>① ブキビンタンとの共同事業について、先方クラブが実施している「***」プロジェクトへの参画の承認が取れた。</p> <p>② 当方の社会奉仕事業の「いのちキラキラ」への参加意向を確認できた。</p> <p>③ 「乳がん撲滅キャンペーン」のサポートは出来なかった。</p> <p>④ 当方提案予定の風力発電事業は、堅め切れていないため見送った。</p> <p>⑤ 会長就任式への参加は、継続行事として、定着見込みが立った。</p> <p>⑥ クラブ内で、英会話教室を週一回持ち、海外交流のネックである会話力を高める動きが定着した。</p> <p>⑦ 相互の事業参画の確認と実行を、この期中に予定している。</p>
	R 財 団 橋本憲治	<p>① 目標 一人当たり \$ 100 以上に対して実績 113.56 \$</p> <p>② R財団寄付を引き続き行う。</p>
	米山奨学 羽根田茂子	<p>① 10月の米山月間に積極的に寄付を呼びかけた。</p> <p>② 実績 一人当たり 10,611円であった。韓国・中国の学生への支援に若干抵抗があったかも知れない。</p>
		<p style="text-align: right;">予算 650,000円 実績 円</p>

委員会	担当副委員長	活 動 報 告
社会奉仕常任委員会 小阪大輔	社会教育 長井正樹	<p>① 幼児教育支援について 協賛会で行っていた、『いのちキラキラ食裁プロジェクト』を『いのちキラキラ食裁活動』として、社会奉仕委員会の活動として行うことを決定するとともに、私立幼稚園にも活動の場を広げるべく、高槻市私立幼稚園協力会へ活動の主旨を説明し、まず、高槻双葉幼稚園にて、活動をしていただくようになりました。</p> <p>② 認知症サポーター養成活動への支援について 今年度は、株式会社 小阪工務店 安全衛生協力会の安全大会の場にて、『認知症サポーター養成講座』を約90名を対象に開催します。</p> <p>③ 高槻市における犯罪の推移等に関する講演・研究・調査について 5月27日の例会時に外部卓話として、大阪府高槻警察署生活安全課馬場課長様に高槻市の生活安全環境について卓話をいただきます。</p> <p>④ 節電・リサイクル・代替エネルギーに関する研究・調査または講演について 特に何もできませんでした。</p>
	社会環境 田淵謙二	
国際奉仕常任委員会 井前憲司	国際交流 藤田貴子	<p>① ブキビンタンとの共同事業について、先方クラブが実施している「***」プロジェクトへの参画の承認が取れた。</p> <p>② 当方の社会奉仕事業の「いのちキラキラ」への参加意向を確認できた。</p> <p>③ 「乳がん撲滅キャンペーン」のサポートは出来なかった。</p> <p>④ 当方提案予定の風力発電事業は、堅め切れていないため見送った。</p> <p>⑤ 会長就任式への参加は、継続行事として、定着見込みが立った。</p> <p>⑥ クラブ内で、英会話教室を週一回持ち、海外交流のネックである会話力を高める動きが定着した。</p> <p>⑦ 相互の事業参画の確認と実行を、この期中に予定している。</p>
	R 財 団 橋本憲治	<p>① 目標 一人当たり \$ 100 以上に対して実績 113.56 \$</p> <p>② R財団寄付を引き続き行う。</p>
	米山奨学 羽根田茂子	<p>① 10月の米山月間に積極的に寄付を呼びかけた。</p> <p>② 実績 一人当たり 10,611円であった。韓国・中国の学生への支援に若干抵抗があったかも知れない。</p>
		<p>予算 650,000円 実績 円</p>

